

# 能定期会 観世

KANZE-KAI TEIKINOH 2025 January

# 1月



●能面  
翁 肉色 (平安時代)  
Okina



●能面  
翁 白色 (平安時代)  
Okina

## 令和7年1月5日(日)

午後12時20分開場 午後1時開演

SUN., Jan. 5, 2025 | Open 12:20 Start 13:00

### 二十五世観世左近記念 観世能楽堂

KANZE NOH THEATER

Okina  
能 翁  
十二月往来



観世 清和  
Kanze Kiyokazu



観世 三郎太  
Kanze Saburōta

Sōshiarai Komachi  
能 草子洗小町  
替装束



武田 尚浩  
Takeda Naohiro

Iwafune  
祝言 岩船



杉浦 悠一郎  
Sugiura Yuichiro

#### <お客様への御案内>

- ・国の方針を踏まえ、館内でのマスクの着用はお客様ご自身のご判断とさせていただきます。
- ・検温、手指消毒につきましては、場内に機器を設置しておりますので、随時ご利用下さい。
- ・公演中は見所扉を閉めさせていただきますが、換気システムおよび空気清浄機は常時作動しております。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、ご来場をお控え頂きますようお願い申し上げます。
- ・今後、感染症について行政当局より新たな方針が発表された場合、変更が生じることがございます。

#### ■ チケット予約・お問い合わせ

観世会 | TEL: 03-6274-6579 観世ネット | [www.kanze.net](http://www.kanze.net) (ネットで予約・コンビニ発券)

#### ■ チケット発売

能楽堂販売 (11月定期能来場者限定) 令和6年11月3日(日)  
電話・インターネット 令和6年11月5日(火)午前10時より

#### ■ 料金(税込)※全席指定

Price(Including Tax, All Seats Reserved)  
SS指定席13,500円 S指定席11,000円 A指定席8,500円

\*1月は学生席・ハッピーアワーチケットのお取扱いはございません。



11月1日 古典の日

# 令和7年1月5日(日) 観世会定期能

【演目・出演者】

能 翁 十二月往来			
翁	観世 清和	後見	山階彌右衛門
翁	観世三郎太		上田 公威
三番三	山本東次郎	地謡	武田 宗和
千歳	坂口 貴信		中島 志津夫
面箱	山本凜太郎		浅見 重好
笛	松田 弘之		下平 克宏
頭取	大倉 伶士郎		野村 昌司
脇鼓	田邊 恭資		清水 義也
脇鼓	飯富 孔明		武田 文志
大鼓	亀井 広忠		武田 崇史

## 狂言 昆布売

大名	山本 則孝
昆布売	山本 則重

午後2時40分頃(休憩20分)

## 仕舞

難波	梅若 猶義	地謡	浅見 重好
羽衣	梅若 紀彰		木原 康之
放下僧	観世 喜正		坂井 音隆
鞍馬天狗	梅若 長左衛門		関根 祥丸

## 能 草子洗小町 替装束

シテ/小野小町	武田 尚浩	後見	観世 恭秀
ワキ/大伴黒主	宝生 欣哉		武田 宗典
子方/王	武田 應秀	地謡	武田 志房
ツレ/壬生忠峯	武田 祥照		岡 久広
ツレ/官女	坂井 音晴		松木 千俊
ツレ/河内躬恒	北浪 貴裕		岡庭 祥大
ツレ/官女	田口 亮二		武田 友志
ツレ/紀貫之	藤波 重孝		井上 裕之
間狂言/黒主/下人	山本凜太郎		金子 聡哉
笛	藤田 次郎		久田 勘吉郎
小鼓	観世新九郎		
大鼓	安福 光雄		

午後4時40分頃(休憩15分)

## 仕舞

屋島	梅若 紀長	地謡	関根 知孝
梅	山階彌右衛門		津田 和忠
邯鄲	観世鏡之丞		清水 義也
船弁慶	観世 淳夫		武田 文志

## 祝言 岩船

シテ/龍神	杉浦悠一郎	後見	観世 清和
ワキ/勅使	福王 和幸		寺井 栄
笛	小野寺竜一	地謡	藤波 重彦
小鼓	幸 正昭		角 幸二郎
大鼓	柿原 光博		坂井 音雅
太鼓	金春惣右衛門		木月 宣行
			小檜山 浩二
			新江 和人
			佐川 勝貴
			木月 章行

終演予定 午後5時40分

- ・翁が始まりましたら、見所の入りは御遠慮くださいますよう、御協力の程お願い申し上げます。
- ・諸般の事情により、演目・上演形式・出演者の変更の場合もございます。
- ・館内の空調はお席によっては冷暖房の温度高低に差がございます。予め御留意いただきますようお願い申し上げます。
- ・公演中の無断撮影、録音は著作権等の法律に抵触いたしますので、固くお断り申し上げます。
- ・演能中の見所への入退場につきましては、制限させていただきます場合がございます。何卒ご了承ください。

【あらすじ】

**能 翁 十二月往来**  
(おきな じゅうにつきおうらい)  
能・狂言とは異なる様式を伝え、むしろ祈祷、儀式の要素が強い。翁・千歳・三番三の所役が天下泰平、国土安穩、五穀豊穡を祈り舞う。小書「十二月往来」では、二人で翁を勤め、観世宗家伝来の白色と肉色の翁の面を使用する。

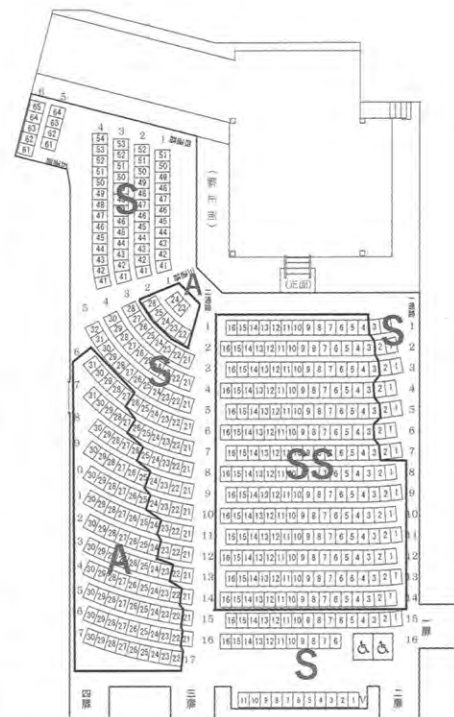
**狂言 昆布売 (こぶうり)**  
供を連れずに出かけた大名が、都へ上る途中の若狭の昆布売と出会い、脅して太刀を持たせ供をさせる。しかし怒った昆布売は、今度は大名の隙を見て太刀を抜いて大名を脅し…。

**能 草子洗小町 替装束**  
(そうしあらいこまち かえしょうぞく)

宮中での歌合の相手が小野小町と知った大伴黒主は、小町の邸に忍び入り小町が吟じる歌を盗み聞きする。翌日、帝の御前で小町の歌が披露されると、黒主はその歌は万葉集にある古歌であると言ひ、証提として草子を差し出す。小町は草子の墨色がおかしい事に気づき、草子を洗ってみると、書き入れられた歌の一首だけが流れて消える。黒主は小町の取りなしで許され、小町は和解を祝って舞を舞う。

**祝言 岩船 (いわふね)**  
高麗・唐土の宝を求めるとの勅命を受け、住吉の浦に勅使が赴く。やがて勅使の前に龍神が金銀珠玉を積んだ岩船を守って現れ、御代を祝福する。

●能面解説  
翁 白色(おきな・はくしき) / 翁 肉色(おきな・にくしき)  
「五穀豊穡、国土安穩」を約束する大らかな笑みは、すべてを包み込むかのような豊かさを感じさせる。翁面には肉色と白色があり、肉色は陽的な存在、白色はより儀式性が強く感じられる。作者の弥勒は、10世紀末の仏師だったと伝えられる人物で、世阿弥の『申楽談義』にもその名がみられる。平安時代。白式は重要文化財、肉式は重要美術品。



**令和7年2月観世会定期能のお知らせ**

2月2日(日) 午後1時始

**老松** 翁無 観世 清和  
紅梅殿 流八頭 観世三郎太  
彩色 返留之伝

**弱法師** 藤波 重彦

チケット発売 会場販売 12月1日(日)  
電話・インターネット 12月3日(火)

能楽はユネスコ(国際連合教育科学文化機関)による第1回「人類の口承及び無形遺産の傑作の宣言」を受け、世界無形遺産に認定されております。

# 二十五世観世左近記念 観世能楽堂

東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3F  
Tel: 03-6274-6579

地下鉄銀座駅からGINZA SIX地下2階につながる地下通路がございます。

- 銀座駅/東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線 A5出口より徒歩2分
- 東銀座駅/東京メトロ日比谷線・都営浅草線 A1出口より徒歩3分
- 有楽町駅/JR山手線・京浜東北線/東京メトロ有楽町線 銀座出口より徒歩10分



暮らしを彩る、レイノアの輝き。  
1849年、フランスリモージュ地方で生まれたレイノア。エレガントな輝きとこだわりのデザインは、フランスを始め世界各国の著名なホテルやレストランのシェフ達から愛されています。

**ERCUIS RAYNAUD**  
エルキュイ・レイノア 青山店 Tel.03-3797-0911  
ハウス食品グループ本社株式会社は、レイノア社製品の総輸入販売代理店です。

**House** ハウス食品グループ